

02年の商品先物市場

史上空前の活況呈す

売買金額、1777兆円突破
出来高は1億3,847万枚

02年の商品先物市場は各種指標で見ると空前の活況を呈した。売買金額は177兆円を突破、出来高も1億3,847万枚に達し、いずれも過去最高を記録した。また、受渡金額も906億円と7年振りの高水準に達した。取引所別では東京工業品取引所が大きく伸び、シェアを拡大した。

■ GDP の 35%

〔売買金額〕

商品先物取引の規模を示す売買金額は177兆5,554億円と横浜商取引所建ての500万円で前年の141兆9,882億円を24.8%上回った。これで4年連続の増加である。日本のGDP(国内総生産)が、昨年9月集計分で501兆円なので、その35%にも達する。

取引所商品別で最も多いのが東工取のガソリンで約55兆円、2位が東工取の灯油で約28兆円、3位が同じく東工取の金で25兆円と、東工取が上位3商品を独占した。農水系では東穀取のとうもろこしが11兆円で第5位につけている。取引所別では東工取が約133兆円でトップ、2位が

■ 4年連続増加

〔出来高〕

オプシオンを除いた出来高は1億3,847万枚と前年の1億2,106万枚を14%強上回り、これまで史上最高となった。4年連続の増加で、3年連続、1億枚を超した。

■ 7年振りの高水準

〔受渡金額〕

受渡金額は前年比18%弱伸び、906億円と3年連続の増加となり、平成7年の1,151億円以来、7年振りの高水準になった。取引所商品別の第1位は東工取のガソリンで273億円、2位は東工取の灯油で169億円、3位が同じく東工取の金で111億円と、上位を独占した。農水



東工取

売買金額 (単位百万円)			
取引所名	2002年	2001年	前年比%
東京工業品取引所	132,903,210	94,472,777	140.2
東京穀物商品取引所	17,462,624	21,709,392	80.4
中部商品取引所	16,029,503	14,754,536	108.6
大阪商品取引所	5,852,936	3,040,046	192.5
福岡商品取引所	2,541,797	5,196,715	48.9
関西商品取引所	2,280,371	2,239,480	101.8
横浜商品取引所	476,023	575,301	82.7
合計	177,555,465	141,988,251	124.8

出来高 (単位千枚)			
取引所名	2002年	2001年	前年比%
東京工業品取引所	75,413	56,538	133.4
中部商品取引所	30,011	27,847	107.8
東京穀物商品取引所	18,670	22,707	82.2
大阪商品取引所	5,207	3,387	153.7
関西商品取引所	4,488	2,902	154.6
福岡商品取引所	3,170	6,367	49.8
横浜商品取引所	1,507	1,313	114.8
合計	138,470	121,062	114.3

商品別のトップはガソリンで3,607万枚、2位は灯油の2,482万枚、3位が金の2,050万枚、4位が白金の1,443万枚、5位がとうもろこしの876万枚となっている。取引所別ではトップは東工取で7,541万枚、2位が中部商取の3,001万枚、3位が東穀取の1、

商品取引監理官に 田辺 義貴氏

農林水産省総合食料局の商品取引監理官に、総務省に出向していた田辺義貴氏が1月10日付で就任した。1年間務めた前任の高柳充宏監理官は同日付で水産庁資源管理部管理課長に就任した。

1月14日の横浜商品取引所の新年賀詞交歓会に姿をみせた田辺監理官は、「商品取引の行政に関するは初

系では東穀取の粗糖が24億円で最も多かった。取引所別では東工取が断然トップの670億円で、次いで中部商取の120億円、東穀取の60億円。一時、当業者離れから受渡金額は減っていたが、石油製品の上場で当業者中心に受け渡しが増えつつある。



東穀取も多かった。取引

受渡金額 (単位100万円)			
取引所名	2002年	2001年	前年比%
東京工業品取引所	67,081	50,306	133.3
中部商品取引所	12,019	10,593	113.5
東京穀物商品取引所	6,093	8,612	70.8
大阪商品取引所	2,801	4,869	57.5
横浜商品取引所	1,067	1,052	101.4
関西商品取引所	1,033	961	107.5
福岡商品取引所	597	537	111.2
合計	90,691	76,930	117.9

〔注〕数字は全商連に各商品取引所から集まった数字を本紙編集担当が集計した。オプシオン取引除く。百万円、千枚以下切り捨て

めでの経験ですが、皆様のお役に立てるよう努めます」と挨拶した。



田辺 義貴 (たなべ・よしかた) 橋大法卒。1983年に農水省入省。宮崎県警察本部警務部長、近畿農政局企画調整室長などを経

て、01年1月から総務省自治行政局公務員部公務員課高齢対策室長。43歳、広島県出身。